

こちゅう



『紅葉』 (地域医療連携室 野田 祥平)

- 消防訓練／新入職職員紹介
- 医療安全委員会／新任医師紹介
- 薬剤師の四方山話／魚釣道中膝栗毛
- 身近にある法律相談Q&A
／食材の底力!!～エリンギ～
- オータムコンサート／外来オープンギャラリー
- 公開医療介護講座「身近にある感染症について」
／琴浦ふれ愛ボランティア通信
- 11月診療予定表／当番医のお知らせ



消火技術訓練大会に参加



平成29年9月29日、第29回消火技術訓練大会に当院代表として、今年度リハビリテーション科に入職した小西と、同じく看護師として入職した池田の新人ペアで初参加させて頂きました。この大会で実施される消火器取扱い競技とは、各チーム2名で構成され、発見・通報・初期消火の技術を競う競技で、規律・安全性・確実性・協調性等の項目について審査が行われます。

私たちは今大会に向け、約1か月間児島消防局の方々に指導して頂きながら、炎天下の中練習に励みました。暑い中での練習は精神的にも体力的にもとても厳しく、目標タイムである40秒をなかなか切ることが出来ませんでした。しかし他事業所の方々と励まし合いながら切磋琢磨する中で、練習を重ねる毎に着実に目標へと近づき、大会直前の練習では38秒という好タイムを出すことも出来ました。

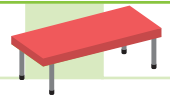
さて、いよいよ大会当日。練習の時とは打って変わって緊張感につつまれた会場に、私たちも緊張が隠せませんでした。各事業所が次々と競技を開始し、それを見ていた私たちは、そのパフォーマンスの高さに驚き、不安と緊張が最高潮に達していました。出場者58人を含め大会関係者など100名以上の方々に見守られる中、ついに私たちの出番が回ってきました。見られているという緊張感と、他事業所が次々と成功しているというプレッシャーに押され、思うように練習の成果が出せず、目標タイム内で消火をすることが出来ませんでした。

悔いが残る大会ではありましたが、この大会を通して、いざという時に現場に居合わせた人の行動が、人命を救える可能性を大きく左右し、被害を最小限に抑えられるということを学びました。災害や火災など、いつ誰の身にでも起こりうる状況において、より実践を意識した中で訓練を行えた、又とない機会となりました。

(リハビリテーション科 小西 沙都/看護部 池田 あかり)



新入職職員紹介



この度、10月1日よりリハビリテーション科の健康運動実施指導者として入職いたしました田畑秀子と申します。

健康運動実践指導者とは、「健康づくりを目的とした運動指導を行うため」の資格であり、当院では初めての導入となる職種です。

仕事内容としては、主にリハビリテーション科内で個々に合わせたストレッチやリラクゼーション、筋力トレーニングを行います。徐々に患者さんの運動習慣を作り上げ、生活習慣病の予防や健康の維持・向上を目指していけるよう尽力して参りたいと思います。よろしくお願いたします。

(リハビリテーション科 田畑 秀子)



今回の医療安全委員会の研修会は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社さんによる、『苦情・クレーム・悪質クレーム対策』について、9月25日に行いました。

最初は、些細な「イライラ」から始まり、「ムカツ」そして、「何だっ!!」「ふざけるな」と、おさまらなくなっていく事で、苦情からクレームへと変化してしまう。医療従事者の話は、専門用語であったり複雑であったりするため、患者さん側との間には、ギャップがあることを常に意識しておかなくてはなりません。医療者は話したつもり、患者さんは聴いたつもりであっても、その内容が十分に理解されていなければ、説明をしたことにはなりません。小さな食い違いが、大きなギャップになり、信頼関係が無くなってしまふことが、職員にとっても病院にとっても大きな損失につながっていくことを忘れてはいけません。



自分の感じていること、思っていることを相手に対して理解していただくためにはどうすべきなのかを、私たち医療従事者は、真剣に考えなくてはならないと思います。そのためには、親切 丁寧に 迅速に 公平な態度と正確な理解で、業務を行う事、十分な傾聴と共感を示すことが重要になってきます。



不満や苦情を与えたことは、今後繰り返さない姿勢が大切であると。医療従事者である前に、一人の人間として、自分の発した言葉や行動・態度には、責任を持つ事、適切な接遇対応ができることが、基本であり、何より相手に対しても自分自身に対しても重要である事が、今回この研修を受けたことで、より痛感しました。

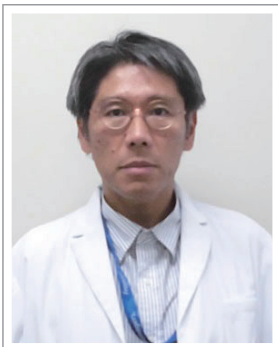
専門知識のレベルアップだけでなく、人としてのレベルアップを図っていききたいと思います。

研修参加者からは、「今後の自分たちの話し方に気を付けたい」「まずは不快感をあたえた事への謝罪をしっかりとしていきたい」「わかりやすい言葉で、説明するように心がけたい」等の意見が多く寄せられました。

不平不満や欲求に対して、しっかりとした初期対応をとることで、大きなクレームにならないよう、医事紛争に繋がらないよう努めていきたいと思ひます。今一度、伝えたい内容と聞きたい内容のギャップが無いかを、十分確認していきたいと思ひます。

(医療安全委員 山中 昌子)

新任医師紹介



みやまつ あつし
宮松 篤

担当診療科：内科
出身大学：
三重大学 平成3年卒

がんの疫学を専門とし、地域がん登録の法制化の仕事を手伝って参りました。正確な統計が整備されるにつれて、治療成績の向上が数値として明らかになってきており、がんは怖い病気ではなくなりつつあります。次の課題は高齢化ですが、これは人間が生き物である以上、避けては通れない問題です。人格に配慮した、みんなで考える普通の高齢者医療を実践したいと思ひています。



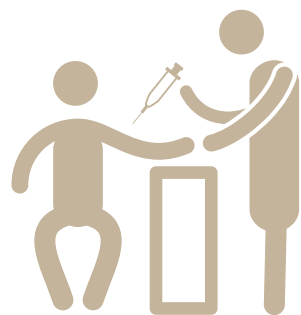
秋も深まり、冬の足音も聞こえてくるようです。この時期になるとそろそろインフルエンザの話題がニュースに上る事があります。さて、インフルエンザの薬といえば、タミフル®などが有名ですが、今から遡る事約20年前タミフル®はまだ市場には出回っていませんでした。



アマンタジンという薬があります。国際的な誕生は1965年。最初はインフルエンザ用の抗ウイルス剤として開発され、アメリカなどで処方されていました。あるインフルエンザ流行の際、治療目的でこの薬を投与したところ、パーキンソン症候群の方の震えなどの症状が軽減されたことから方向転換がなされ、日本では1975年にパーキンソン症候群の治療薬として薬価に収載されました。

さて、インフルエンザが流行したある年、まわりはインフルエンザに感染しているのになぜか症状が出ない人がいる。よくよく調べてみるとその方々は共通してこのアマンタジンという薬を飲んでいたので。元々抗インフルエンザ薬として開発された薬ですから、さっそくA型インフルエンザの治療薬として使用され、1998年から日本でもA型インフルエンザ治療に使われはじめました。(残念ながら、B型インフルエンザには効きません。)

その後は、2001年に前述した新薬のリレンザ®・タミフル®が薬価に収載され、続いてイナビル®・ラピアクタ®などの抗インフルエンザ薬が市場に出た事と、アマンタジンが効かないインフルエンザウイルスがかなりの割合を占めるようになった為、現在ではインフルエンザの治療に使われる事は殆どなくなりました。



インフルエンザは薬による治療もそうですが、やはり一番は「かからない事」です。外出時のマスク、帰ってからの手洗い・うがいの励行、そしてかかってでも症状が軽く済むようワクチンの接種をお勧めします。

(薬剤科 渡邊 茂永)



地域医療連携室だより 「魚釣道中膝栗毛」

かの有名な方の一言

“釣れない時は魚が考える時間を与えてくれたと思えばいい”

アーネスト・ヘミングウェイ

その考える時間が無駄ではないか。という声が聞こえてきそうですが、無駄をおそれてはいけなし、無駄を軽蔑してはいけなし。

何が無駄で何が無駄でないかはわからない。

兎にも角にもわたしは今日も、釣竿片手に考え続けております。

(地域医療連携室 野田 祥平)





Q

懇親旅行の賭け麻雀、賭けゴルフ

私の勤務先では、毎年、社員旅行で温泉に行っていますが、宴会の際にレクリエーションとしてビンゴ大会を開催しています。旅行用の積立資金の中から支出して、数百円から1000円くらいまでの日用品（洗剤など）やお菓子を購入し、ビンゴ大会の景品にしています。

また、宴会後は、麻雀好きの社員同士で集まって麻雀もしています。少しお金を賭けていますが、あくまで懇親のためですので、1000点につき30円という学生のようなレートで、一晩で、数百円から多くても数千円程度のやり取りがあるに過ぎません。

最近、社員旅行をあまり良く思っていないある社員から、ビンゴ大会や賭け麻雀は、違法な賭博に当たるのではないかと指摘を受けました。

私は、これまで全く問題ないと思っていましたが、実際はどうなのでしょう。



A

たとえ少額であっても、賭博罪が成立するおそれ

刑法では、「賭博をした者は、50万円以下の罰金又は科料に処する。」と定められています。競馬や競輪といった公営ギャンブルはあくまで競馬法等の特別な法律によって適法とされているものであり、それ以外のギャンブルは犯罪であり、厳しい社会的非難を受けるおそれがあります。

賭博とは、偶然の事情に関して財物を賭け、勝敗を争うことをいいます。麻雀やポーカーはもちろん、囲碁、将棋、ゴルフといった日常的な趣味についても、金銭を賭けると、それは賭博行為になります。

もっとも、刑法では、「一時の娯楽に供する物」を賭けたにとどまるときは、賭博罪は成立しないと定められています。

ご質問の事案についてみれば、ビンゴ大会で数百円から1000円くらいまでの日用品（洗剤など）やお菓子を賭ける程度であれば、「一時の娯楽に供する物」として賭博罪は成立しないものと考えます。

これに対して、金銭そのものを賭ける場合には、「一



森脇法律事務所
弁護士 山根 務



時の娯楽に供する物」とはいえないというのが、実務の一般的な考え方です。そのため、賭け麻雀において、1000点につき30円というレートであっても、一晩で数千円程度のやり取りが生じるのであれば、「一時の娯楽に供する物」とはいえません。そのため、賭け麻雀については、賭博罪が成立するといわざるを得ません。

常習的でなかったり、賭け金が少額であったりすれば、問題となることは少ないかもしれませんが、厳密には犯罪が成立するという事は知っておく必要があります。

森脇法律事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町一丁目2番13号

TEL : 086-226-1215 FAX : 086-226-1239

MAIL : info@moriwaki-lawoffice.com

食材の底力



エリンギ

エリンギは弾力があり、コリコリとしたアワビのような食感のきのこです。エリンギはきのこ類の中でもカリウム、ナイアシンが多く含まれており、カリウムは高血圧抑制効果、ナイアシンは冷え症改善の効果がそれぞれあります。また、食物繊維も豊富なため、食事の初めに摂ることで、コレステロール値や高血糖を抑えてくれます。エリンギを調理する際は、手で裂いて使うと味がしみ込みやすくなります。また、輪切りにするとアワビやホタテのような食感が楽しめます。購入時は、傘が内側に軽く巻いていて軸が太くきれいな白色のものを選ぶと良いです。(栄養管理科)



地域医療連携室発 オータムコンサート 2017 を開催

10月14日(土)午後2時から、当院多目的ホールにおいて、篠笛・ベース・ピアノの3人ユニット「囃子家」による院内コンサートを開催いたしました。入院患者さん、ご家族はじめ、病院関係者ら総勢約86名の方々にお越しいただき、盛況にて開催いたしました。

「赤とんぼ」や「紅葉(もみじ)」の秋らしい、ゆったりとした曲調の曲から、美空ひばりの「お祭りマンボ」「川の流れるように」、「水戸黄門のテーマソング」など、皆さんが一度は聞いたことのある名曲を披露していただきました。なかにはベッドのまま会場にお越しいただき、コンサートを楽しんだ患者さんもおられました。最後のアンコール曲「ふるさと」では会場全員での大合唱となり、素敵なひとときを過ごせたコンサートになりました。

今回のコンサートでも、ボランティア「ふれ愛」の皆様のお力添えいただき、また関係者の方々にも広くご尽力いただいたおかげと感謝しております。

次回はクリスマスコンサートを12月20日(水)に開催予定しておりますので、皆さま、ぜひともご期待のうえ、ご来場くださいますようお願いしております。



(地域医療連携室 友定 愛)



ようこそ!! オープンギャラリー「癒しの空間」へ

今月は児島在住で、絵画活動をされているわたなべ博さんによる展示です。例年、展示のお願いをしている方です。(外来スタッフ)



今回の作品も「バラバラ」感が強く、自分らしさが出てきていると思います。花とか風景、人物ばかりを描いたら、精神面は穏やかに過ごせるかと思いますが、私はそうすることができません。なにせ「飽き性」ですから・・・。
そこで考えたのが思いつくままに「創る」のが私にとって「快感」だ、と。
2017.10
わたなべ 博

今回のテーマは、「バラバラ」感が強く、自分らしさが出てきていると思います。花とか風景、人物ばかりを描いたら、精神面は穏やかに過ごせるかと思いますが、私はそうすることができません。なにせ「飽き性」ですから・・・。
そこで考えたのが思いつくままに「創る」のが私にとって「快感」だ、と。

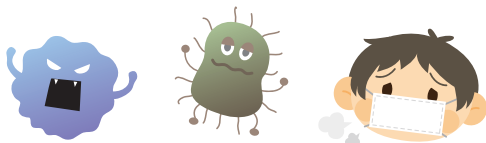




「身近にある感染症について」

10月26日(木)午後2時から当院多目的ホールにおいて公開医療介護講座「身近にある感染症について」を開催しました。当院の薬剤師 渡邊氏より感染症ってなんだろう?から自宅の氷はいつからある?など身近なわかりやすい事柄を交えてお話しさせていただきました。抗菌薬は自己判断で服用をやめると菌に耐性ができてしまい薬が効きにくくなり、処方されたくすりは飲みきった方がいいなど、参加者の方々は普段あまり聞けないお話とあって興味津々で聞き入っていました。次回の講座もお誘い合わせの上、ご参加ください。

(地域医療連携室 友定 愛)

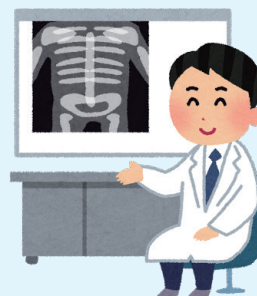


次回
予定

平成 29 年 11 月 24 日 (金) 14:00 ~
「放射線の基礎 ～もう少し知っておきたいこと～」

次回の講座は放射線科 放射線技師 荒木 誠による
「放射線の基礎 ～もう少し知っておきたいこと～」を開催します。

当院の放射線技師より、普段何気なく受けているレントゲン検査や使用する機器についてお話しさせていただきます。この機会に放射線検査について一緒に理解を深めましょう。ぜひご参加ください。



琴浦ふれ愛・ボランティア通信

10月25日(水)、当院多目的ホールにてボランティアグループ「琴浦ふれ愛」の皆さまにお越しいただき、レクリエーションの一環として、入院患者の皆さんと一緒に毎月恒例の「カレンダー作り」をしました。今回のテーマは「秋の紅葉」で、参加された方々はボランティアの皆さんの協力を得ながら思い思いの色絵を楽しんでいらっしゃいました。

(地域医療連携室 野田 祥平)



外来診療予定表 (11月)

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
内科	午前	☆	山本真也	浦久保直澄	大貫敬三	鏡原康介	大貫敬三	早川昌志
		☆	浦久保直澄	早川昌志	宮松篤	宮松篤	山本真也	
	午後	☆	鏡原康介	宮松篤	山本真也	浦久保直澄	浦久保直澄	
	夜診	18:00~20:00	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	
糖尿病外来 (内科と併診)	午前	☆					中山富雄	
	午後	☆					中山富雄	
呼吸器内科	午前	☆		阿部公亮			非常勤医師	
胃腸内科	午前	☆	大貫敬三					
※① 循環器内科	午前	☆	笹平彬貴		鏡原康介	玉田智子 (9:00~12:00)	循環器内科医師 第1	
	午後	☆	笹平彬貴 (13:30~16:30)		鏡原康介	玉田智子 (13:30~16:30)		
総合診(内科系)	午前	☆				古谷保		
	午後	☆						
小児科	午前	☆	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和
	午後	13:30~14:30	予防接種 アレルギー 乳幼児健診	◎	予防接種 アレルギー 乳幼児健診		予防接種 アレルギー 乳幼児健診	予防接種 アレルギー 乳幼児健診
	午後夜診	15:30~20:00	中島英和		中島英和		中島英和	中島英和 (14:30~17:00)
外科	午前	☆	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸
	夜診	18:00~20:00	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	外科系医師	
整形外科	午前	☆					岸本裕樹	
	午後	13:30~16:30		渡邊良		加川明彦 (14:00~17:00)		
脳神経外科 脳卒中科	午前	☆	木村知一郎	木村知一郎 (8:30~10:00)	木村知一郎		木村知一郎 (第3金 8:30~10:00)	
脳卒中科	午前	9:00~11:30				植村順一		
耳鼻 いんこう科	午前	☆	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	
	午後	14:30~17:00	東川康彦			東川康彦	東川康彦	
形成 美容外科	午後	14:00~17:00					宗内巖 第1・3・4	
皮膚科	午前	9:30~12:00	桑原千晶		森田知世			
泌尿器科	午前	10:00~12:00					非常勤医師	
婦人科	午後	15:00~17:00				非常勤医師 第1・3・4・5		
放射線科	午前	☆			小國達郎	小國達郎		
	午後	☆			小國達郎	小國達郎		
※② 歯科 歯科口腔外科	午前	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	田中・猿山	田中・仲田	猿山・田中
	午後	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	山本友美	田中・仲田	田中輝
	夜診	18:00~20:00	猿山雅典		猿山雅典		田中輝	
健診 (予約のみ)	午前	☆	東良平	藤井守	小國達郎	小國達郎	東良平	院長 田邊秀幸
	午後	13:30~16:00	東良平	藤井守	小國達郎	婦人科健診 のみ	東良平	

※①…循環器内科は月・水・木・金・第1土曜日は予約制となります。

※②…整形外科の診療(午後診)は手術のため、急遽休診となる場合があります。

※③…歯科の受付時間は各日ともに診療終了時刻の1時間前となります。

◎……予防接種・乳幼児健診・アレルギー・検査日(13:30~17:00)

☆……午前 8:30~12:00・午後 13:30~17:00

児島中央病院だより

平成29年11月1日発行(毎月発行)

発行責任者: 田邊 秀幸

編集責任者: 山田 達也

当番医の
お知らせ

11月3日(金)・19日(日)は、地区の当番医です。

地域医療連携室

TEL (086)473-7815

FAX (086)473-7816



医療法人医誠会
児島中央病院

〒711-0912 倉敷市児島小川町 3685 番地

代表 (086) 472-1611 FAX (086)474-3148

<http://www.kojimach.or.jp>